

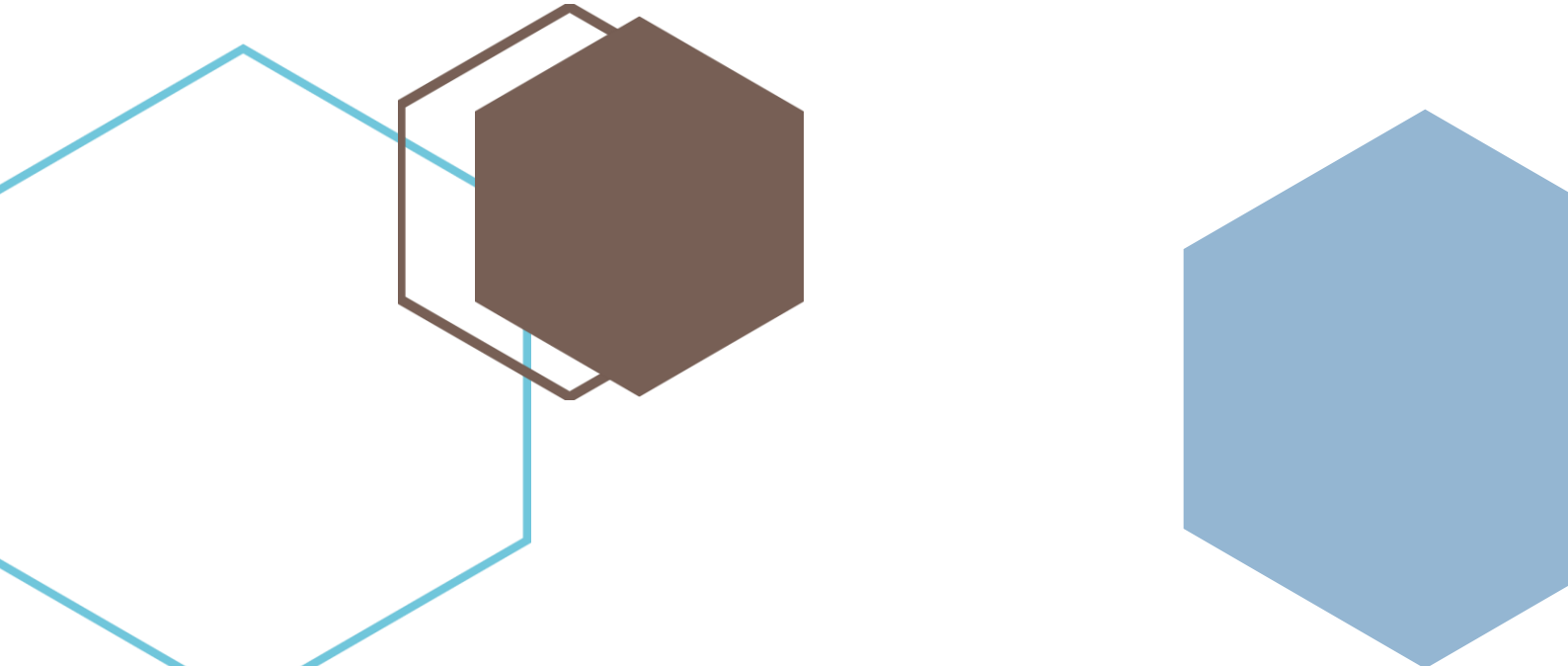


Lezioni per principianti 11

Mi faccia vedere i prezzi. ～命令文と使役動詞【fare】と補助動詞～

簡単な日常会話を通して、イタリア語理解に必要な文法を学ぶ初級者向けの教材です。

日常生活で使える便利な表現を使い、会話にも慣れていきましょう。



【～Mi faccia vedere i prezzi.～】

講師の指示に従い、下記会話を読んでみましょう。

★1



Staff (l'insegnante)



Customer (lo studente)

Mi dica.

お伺いいたします。

Buongiorno. Senta.

すみません。

Vorrei noleggiare un'auto. Mi faccia vedere i prezzi, per favore.

車を借りたいのですが、料金表を見せてください。

Da questa parte, signore.

こちらでございます。

Voglio usare questa macchina per 12 ore. La prego di aggiungere un seggiolino per bambini.

こちらの車を12時間使いたいのですが。チャイルドシートも1台お願いします。

Certo. Scriva qui il Suo numero di telefono e il Suo indirizzo, per favore. Potrebbe usare Satnav con 8€.

かしこまりました。こちらに電話番号と住所をお願いします。8€でナビが付けられます

Lo aggiunga, per piacere. ... (scrivendo) Ecco a Lei.

ナビもお願いします。…（記入して）こちらです。

Grazie. Sa come usare Satnav?

ありがとうございます。ナビの使い方はご存知ですか？

Non si preoccupi.

大丈夫です。

【Esercitazione pratica A】

講師がホテルスタッフ役をしますので、チェックイン時に希望の部屋を伝えてみましょう。
(禁煙・喫煙、眺望、アメニティの希望、レストラン予約など)

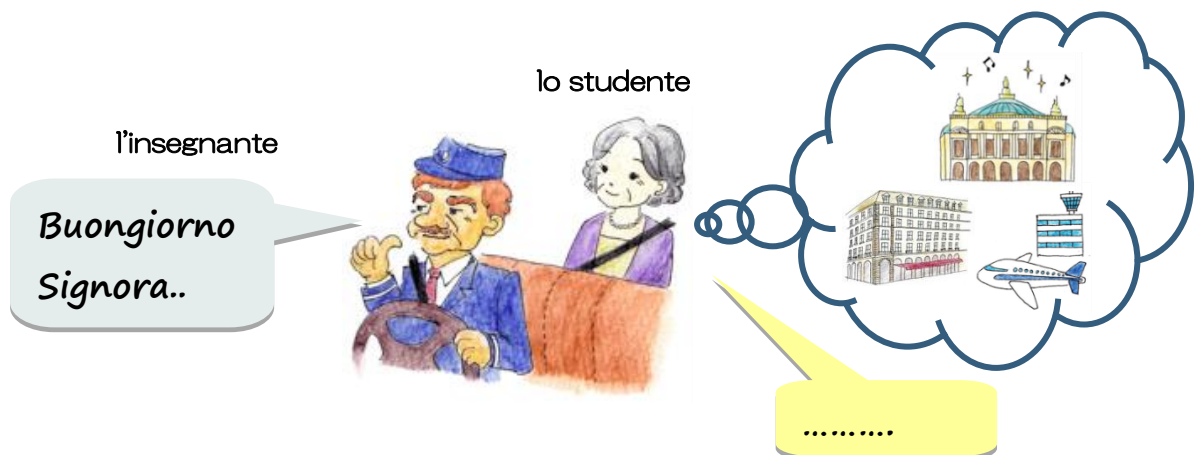
★2



【Esercitazione pratica B】

講師がタクシーの運転手役をしますので、トランクの利用や行き先を伝えたり、道案内をしてみましょう。

★3





Espressione del giorno (今日のキーフレーズ)

Mi faccia vedere i prezzi.

👉 Punti importanti (ポイント)

- ④ イタリア語の命令法【imperativo】を学習します。
 イタリア語の命令形は、動詞の活用で表現します。(主語は付けません)
 【直説法命令形の規則動詞活用】

	-are		-ere		-ire			
	基本	abitare	基本	scrivere	基本	aprire	基本	finire
io	-		-		-		-	
tu	-a	abita	-i	scrivi	-i	apri	-isci	finisci
Lei	-i	abiti	-a	scriva	-a	apra	-isca	finisca
noi	-iamo	abitiamo	-iamo	scriviamo	-iamo	apriamo	-iamo	finiamo
voi	-ate	abitare	-ete	scrivete	-ite	aprite	-ite	finite
Loro	-ino	abitino	-ano	scrivano	-ano	aprano	-iscano	finiscano

※Leiは「あなた」、Loroは「あなたがた」の意味(敬称)で用いられます。
 ※noiは「～しましょう」という勧誘の表現です。

- ⑤ 目的語代名詞が付く場合、再帰代名詞が付く場合、Lei、Loroの活用形を除き、代名詞は動詞の活用語尾につきます。

	目的代名詞が付く場合 (mi/ti/lo/la/ci/vi/li/le/ne など)	再帰動詞
例	prendere+lo	divertirsi
io	-	-
tu	prendilo	divertiti
Lei	lo prenda	si diverta
noi	prendiamolo	divertiamoci
voi	prendetelo	divertitevi
Loro	lo prendano	si divertano

※dire/fare/dareの語尾に目的代名詞がくる場合、tuの活用形のみ、代名詞の最初の子音を重ねます。

例：Dimmi. (di' +mi) / Fallo. (fa' +lo) / Daccela. (da' +ce +la)

⑥ 否定命令

tu に対する命令否定（～するな）は、命令法の活用形ではなく、【non+不定詞】となります。

再帰動詞の場合は、【Non+ti+不定詞】または【Non +不定詞（e を取って）ti】となります。例：Non ti preoccupare. = Non preoccuparti.

tu 以外に対する命令否定は、【non+命令法】となります。

⑦ 動詞【fare】は【fare+不定詞】で「～させる」という使役動詞になります。

不定詞が自動詞（直接目的語を持たない）場合、自動詞の意味上の主語は【名詞】もしくは【直接目的代名詞】で置かれます。

不定詞が他動詞（直接目的語を持つ）場合、他動詞の意味上の主語は【a+名詞】もしくは【間接目的代名詞】で置かれます。

⑧ 補助動詞【verbi servili】

英語の助動詞にあたるもので、補助動詞+動詞（不定詞）で、下記の意味を表します。

【potere+不定詞】～することができる（都合がよい）

【sapere+不定詞】～することができる（能力がある）

【volere+不定詞】～したい

【dovere+不定詞】～しなければならない

	potere	sapere	volere	dovere
io	posso	so	voglio	devo
tu	puoi	sai	vuoi	devi
lui/lei/Lei	può	sa	vuole	deve
noi	possiamo	sappiamo	vogliamo	dobbiamo
voi	potete	sapete	volete	dovete
loro	possono	sanno	vogliono	devono